

事務連絡
令和7年（2025年）10月17日

障害福祉サービス事業所等 様

横須賀市民生局福祉こども部指導監査課長

災害時緊急連絡先の登録依頼及び令和7年度災害時情報共有システムを利用した被災状況報告訓練の実施について

日頃から本市の障害福祉施策の推進にご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

令和3年度から、災害発生時における障害児者関係施設（事業所）の被災状況等を把握する機能（以下「災害時情報共有システム」という。）を使用できるようになっていますが、この度、別添「令和7年度災害時情報共有システムの後期訓練実施について」（令和7年9月19日付け厚生労働省社会・援護局福祉基盤課事務連絡）により、別紙のとおり市内に所在する障害児者関係施設（事業所）を対象とした、災害時情報共有システムの災害想定訓練が実施されます。

つきましては、この災害時情報共有システムにおいて、災害時の被災状況の報告を依頼するメールの送付先を登録する必要がありますので、大変お手数をおかけしますが、別添「回答書」の自施設（事業所）の行中、「災害時緊急連絡先① - 携帯電話番号」～「土砂災害警戒区域（イエローゾーン）（地すべり）」の欄に必要事項（任意入力あり）を記入の上、10月22日（水）までに指導監査課法人・障害担当あてメールに添付して回答をお願いします。

なお、令和3年2月12日付け当課からの依頼に回答いただき、すでに登録済みでありその後変更の無い施設（事業所）または、最新の情報に更新済みの施設（事業所）については、回答は不要です。

10月22日（水）までに登録の完了している施設（事業所）が、今回の訓練による被災状況の報告を依頼するメール送付対象となります。

災害発生時において、被災施設等への迅速かつ適切な支援を行うためには、国、県、市及び施設・事業者間が災害時情報共有システムを活用して、緊密な連携をとることが非常に重要です。

平時において災害を想定した訓練を実施することにより、システム運用上の

課題を把握し改善していくことが、災害時情報共有システムの円滑な運用、ひいては被災施設への迅速かつ適切な支援に繋がるものと捉えております。

ご多忙とは存じますが、訓練対象施設（事業所）におかれましては、訓練時間内に被災情報の報告をお願いします。

なお、通常業務等で訓練時間内に対応が困難な場合は、10月27日（月）までに報告をしていただければ結構です。

災害時情報共有システムの操作方法につきましては、別添「障害者福祉施設等災害時情報共有システム操作説明書（施設向け）」をご確認ください。

問合せ先（回答先）

横須賀市民生局福祉こども部指導監査課 法人・障害担当 松上

MAIL：shidokansa-shogai@city.yokosuka.kanagawa.jp

電話：046-822-8411

<訓練概要>

1 訓練概要

地震が発生したと想定し、自施設（事業所）に発生が想定される被災情報を、災害時情報共有システムにおいて共有する。

2 訓練実施日時

令和7年10月24日（金）13:00～16:00

※ 訓練開始時に、被災状況の報告を依頼するメールを配信しますので、表示されたURLをクリックし、想定した被災情報を入力してください。

3 訓練実施施設・事業所

横須賀市に所在する障害児者関係施設（事業所）

<備考>

未報告の事業所については、本市から入力依頼の連絡をさせていただく場合がありますので、あらかじめご承知おきください。